

シェットランド・シープドッグの改正部分

改 正	現 行
<p>■用途 <u>コンパニオン・ドッグ及びシープドッグ</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p>■一般外貌 小型で長毛の優美な牧羊犬であり、粗雑さや荒々しさはなく、なめらかで優雅な動きをしている。</p> <p>■重要な比率 <u>スカルとマズルは等しい長さで、その境は両目の内側にある。キ甲部での体高よりも、肩端から尻部の端までの体長の方がわずかに長い。</u></p> <p>■顔部 特徴的な表情は<u>スカルと前頭部の完璧なバランスとコンビネーション及び形、色、目の位置、耳の正しい位置と保持によって作られる。</u></p> <p><input type="checkbox"/>唇 引き締まっており、<u>縁は黒い。</u></p> <p><input type="checkbox"/>顎／歯 顎は水平で、すっきりしており、下顎は良く発達している。歯は健全で欠歯のない均整のとれた完全なシザーズ・バイトである。<u>上の切歯は下の切歯に密接に覆い被さっており、顎に対して垂直に生えている。42本の歯が適切な位置に欠歯なく生えているのが理想的である。</u></p> <p><input type="checkbox"/>耳 小さく、付け根は適度な幅で、<u>スカルの上部にかなり近づいて付いている。</u></p> <p>※その他、「<u>頭部及びスカル</u>」はFCIスタンダードのテンプレートに合わせる変更がありますが、内容に変更はありません。</p> <p>■尾 <u>動いている時には、わずかに掲げているが、決して背のラインを越えることはない。決してねじれてはいない。</u></p> <p>■四肢</p>	<p>■用途 牧羊犬</p> <p>■沿革</p> <p>■一般外貌 小型で長毛の優美な牧羊犬であり、粗雑さや荒々しさはない。</p> <p><u>(追加)</u></p> <p>■頭部及びスカル 特徴的な表情は<u>完璧なバランス及びスカル、マズル、形、色、目の付く位置、耳の正しい位置と保持によって作られる。</u></p> <p><input type="checkbox"/>口 (マウス) 顎は水平ですっきりしており、よく発達した下顎をもち<u>力強い</u>。唇は引き締まっている。歯は健全で欠歯のない均整のとれた完全なシザーズ・バイトである。</p> <p><input type="checkbox"/>耳 小さく、付け根は適度な幅で、スカルの上部に付いている。</p> <p>■尾 <u>動いている時には、背のラインをわずかに越えて掲げている。キンク・テイル (ねじれ尾) ではない。</u></p> <p>■四肢</p>

※「四肢」はFCIスタンダードのテンプレートに合わせる変更がありますが、内容に変更はありません。

■被毛

□毛

…顔も短毛である。被毛はボディにフィットしているべきで、著しく目立っていたり、犬のアウトラインを損ねたりしてはならない。スムーズ・コートは極めて望ましくない。

■サイズ

理想体高 牡：37cm

牝：35.5cm

2.5cm超上下するものは極めて望ましくない。

■欠点

上記の点からのいかなる逸脱も欠点とみなされ、その欠点の重大さは逸脱の程度及び犬の健康並びに福利への影響に比例するものとする。

■失格

・攻撃的または過度のシャイ。

・肉体的または行動的に明らかに異常なもの。

注：・牡犬は明らかに正常な2つの睾丸が陰囊内に完全に下降していること。

・機能的かつ臨床的に健全であり、犬種のタイプを有しているもののみが繁殖に使用されるべきである。

■被毛

□毛

…顔も短毛である。

■サイズ

理想体高 牡：37cm

牝：35.5cm

33cm未満、上限40.5cmを超えるものは極めて好ましくない。

■欠点

上記の点からのいかなる逸脱も欠点とみなされ、その欠点の重大さは逸脱の程度及び犬の健康並びに福利への影響に比例するものとする。

・極端な不正咬合。

・シャイ。

・反対性相。

■失格

・50%以上のホワイト。

・ブリンドル。

・陰睾丸。